

第11回歯科医療提供体制等に関する検討会・
第2回歯科医師の適切な配置等に関するワーキンググループ（合同開催）

令和7年
9月30日

第11回歯科医療提供体制等に関する検討会・第2回歯科医師の適切な配置等に関するワーキンググループ（合同開催）

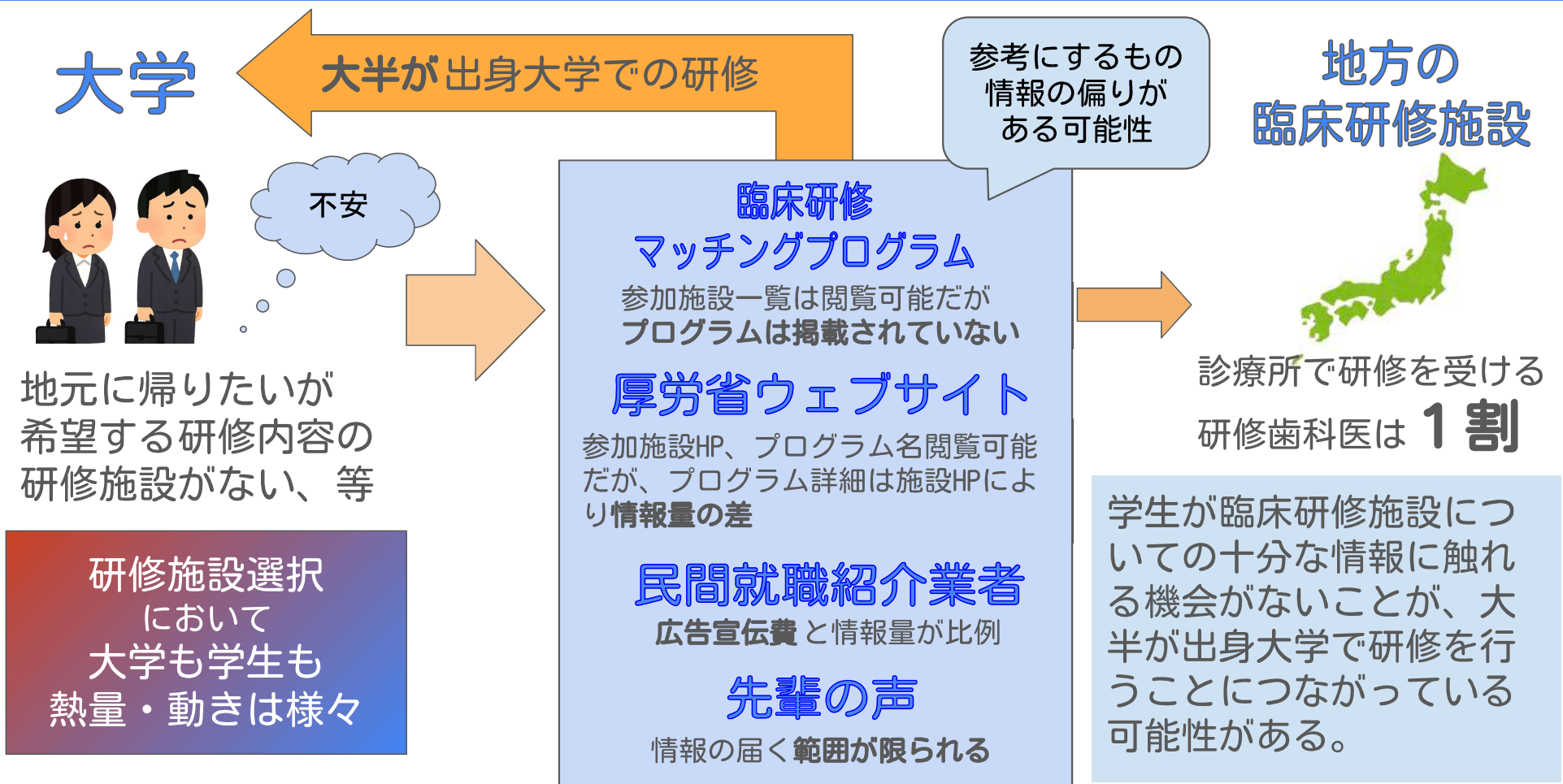
参考人
提出資料 4

歯科医師臨床研修施設の観点から

医療法人社団湧泉会ひまわり歯科
理事・副院長・指導歯科医
樋山めぐみ



研修歯科医の偏在：地方の臨床研修施設（診療所）が感じること



広島県：医療法人社団湧泉会ひまわり歯科

歯科医師臨床研修 管理型・単独型・協力型施設
所在地： 広島県海田町（町花：ひまわり🌻）
開設年： 1999年
スタッフ： 約140名の多職種が在籍

歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、
管理栄養士、言語聴覚士、医師、看護
師、保育士、事務、機材管理、清掃等

歯科医師	約40名
指導歯科医講習会修了者	11名
プログラム責任者講習会修了者	6名
指導歯科医講習会講師養成研修会修了者	5名

日本障害者歯科学会
認定臨床経験施設
専門医研修施設
日本歯科麻酔学会
準研修機関

地域支援型多機能歯科診療所
カテゴリB（無床歯科診療所）モデル
日本歯科医学会新歯科医療提供検討委員会
第2期最終答申より抜粋



指導歯科医講習会の主催・プログラム責任者講習会のTF

ひまわり歯科主催**指導歯科医**講習会

令和元年度

令和2年度（コロナ禍による延期）

令和4年度

令和5年度

令和6年度

令和7年度

今後も開催していく予定



プログラム責任者講習会（歯科医療振興財団主催）のタスクフォースとしての参加

岡本佳明（当院院長）

令和2年度

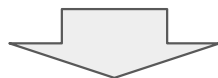
令和3年度

樋山めぐみ

令和6年度

令和7年度

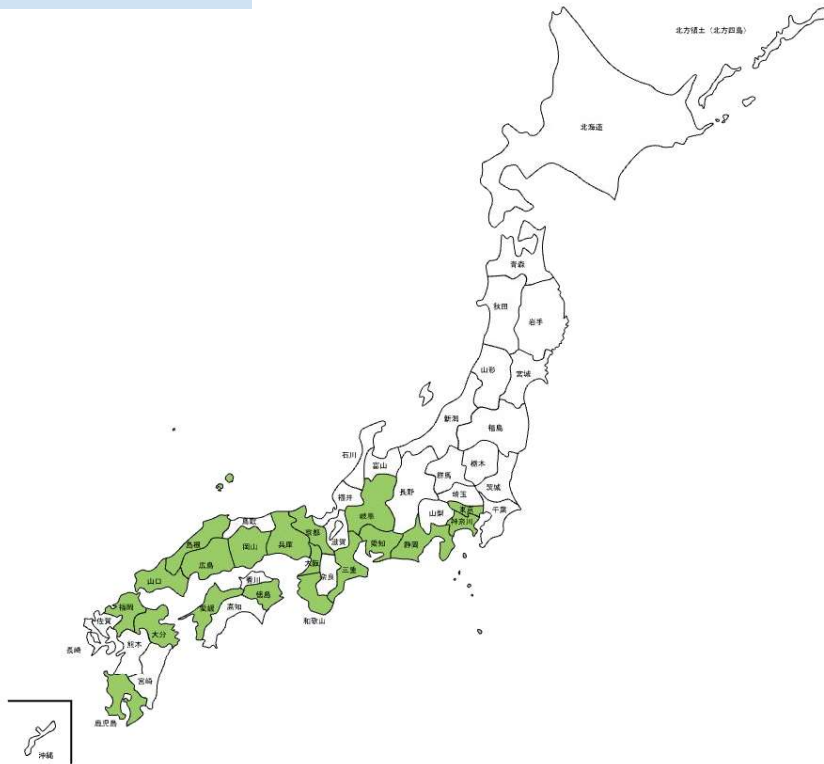
管理型臨床研修施設として協力型臨床研修施設の育成



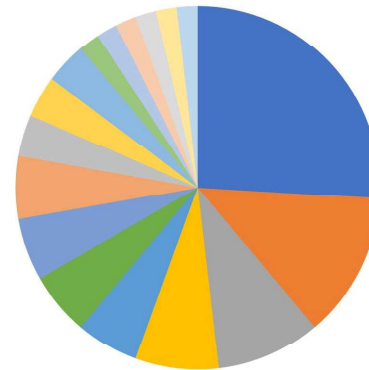
臨床研修のできる歯科診療所を増やし、「地元に戻りたい」と思っている学生（研修歯科医）が地元で研修を受けられるようになれば、研修歯科医の地域偏在を少しでも緩和できるのではないかな？

研修歯科医 延べ54名(単独型・管理型・協力型を含む)(2017年～)

出身地



出身大学



研修歯科医の進路 （当院で研修中の3名を除く51名のデータ）

当院

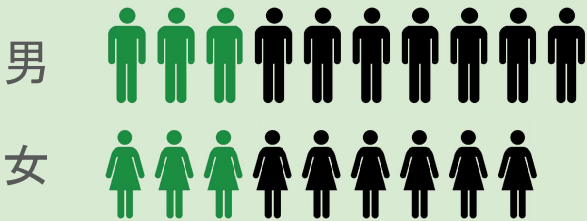


広島県内で就職

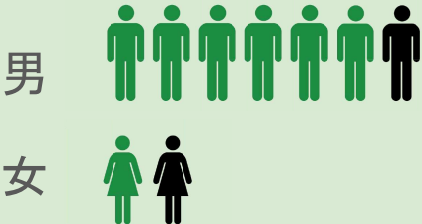
当院以外の歯科診療所



広島出身

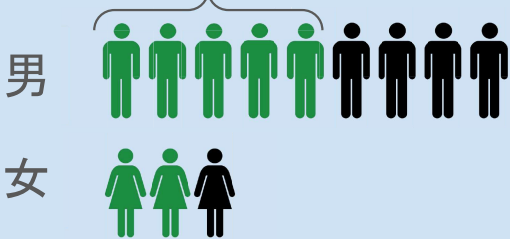


広島出身



広島県外で就職

出身地に戻った者

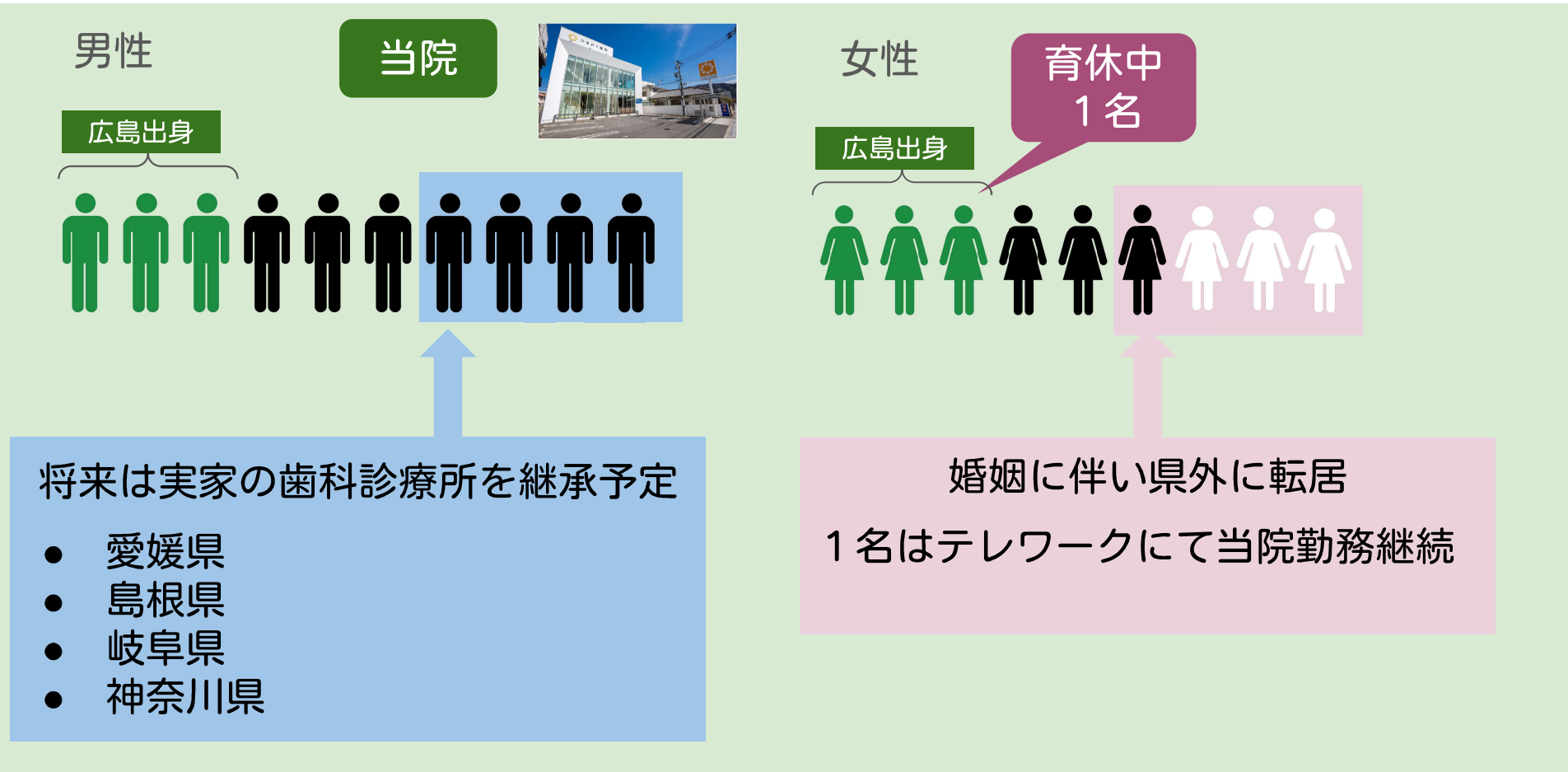


大学院進学

出身大学の大学院



研修歯科医の進路・当院に就職後



ひまわり歯科の特徴：チーム制と屋根瓦式サポート体制

ひとつのチームの例



指導歯科医ごとの
チームメンバーと
研修修了式で記念撮影



指導歯科医

研修歯科医だけではなく中間層も教育

5年目歯科医

4年目歯科医

3年目歯科医

後輩に教える中で
自分自身も
学びが深まる

メンター役
も

2年目歯科医

研修歯科医

研修歯科医

指導歯科医ごとにチームを作り、屋根瓦式で研修歯科医教育に取り組んでいる。
現在、4チームある。

ひまわり歯科の特徴：チーム制と屋根瓦式サポート体制

歯科医師の皆で
共に話し方向性を共有



指導歯科医ごとのチームで
サポートしながら臨床研修



各チームに指導歯科医とは
別にメンター役



ひまわり歯科の特徴：チーム制と屋根瓦式以外にも…

- メンタルコンサルタント（経済産業省事業で育成）による定期的な面談
- 産業医と院内安全衛生委員会による定期的な労働環境の点検
- メンタルコンサルタント、産業医共に、随時相談を受け付ける体制整備



メンタルコンサルタントと研修歯科医の面談

- ❑ 毎月1回30分、研修時間内に実施
- ❑ 協力型に出向中の研修歯科医にも遠隔で実施
- ❑ 相談内容は研修の事以外に趣味、恋愛、結婚についてなど様々…らしい（内容は危険のあること以外指導歯科医には知らされない）

湧泉会ひまわり歯科臨床研修の特徴：歯科の異文化交流

定員数4名以上（国家試験合格率70%）

→複数名の研修医

医院理念に基づいた
プロフェッショナリズム教育



同じスタートラインからの
チーム力醸成

最も学び吸収できる時期に
多面的な物事の考え方を
育む



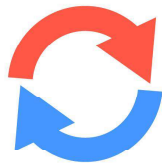
湧泉会ひまわり歯科臨床研修：きめこまやかな振り返りや評価



日々の実践



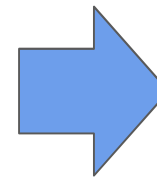
毎日の振り返り



院内での評価試験
医療面接・模型形成・
記述試験



症例発表



研修修了

臨床研修内で専門性に触れる：障害者歯科、医療福祉連携

岡山大学病院スペシャルニーズ歯科
江草教授



障害者歯科学会
指導医による講習会

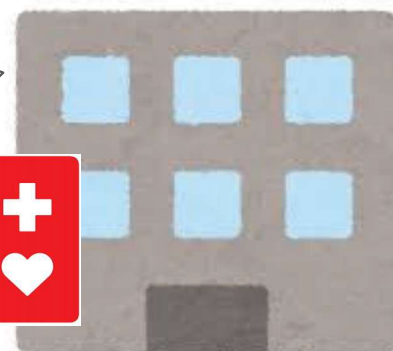
広島大学病院障害者歯科
岡田教授



学会参加・発表
の積極的な
支援



障がい者の
生活に触れる
作業所での
福祉体験研修



臨床研修内で専門性に触れる：口腔外科・全身麻酔・訪問診療



歯科麻酔専門医
と
口腔外科専門医

全身管理体制



医療的ケア児
訪問診療

医科麻酔
専門医
と
複数の
看護師



摂食嚥下専門医
と
医科診療所の
医師、看護師と
合同勉強会



臨床研修で将来の地域医療を考える：山間部歯科医療研修

島根県 邑南町（当院から車で1時間20分）

人口 9362人

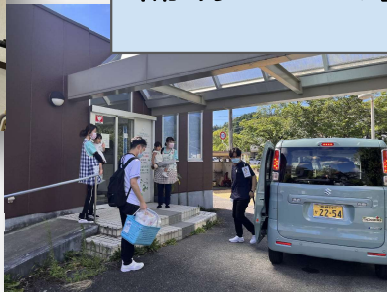
高齢化率 46.0%（2025年7月30日時点）

歯科診療所は町内に3軒

（うち2軒は60代以上の歯科医師）



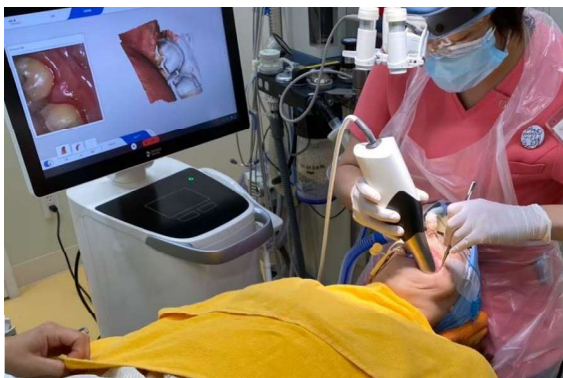
歯科健診の
補助として参加



現地の歯科医師や
施設職員との
交流・意見交換

山間部歯科医療研修への道のり

仕事大好き



歯科医療版
ワーケーション
できないか?!



田舎で仕事できないかな?
(でも家は広島にあるので
移住まではできないけど)

休みの日は
田舎へ出かける



山間部歯科医療研修への道のり

2022年 歯科医療版のワーケーションに取り組みたいと話していたところ
島根県の邑南町とつながる



2022年4月邑南町役場へ



町長を表敬訪問



邑南町の歯科医師と
意見交換

山間部歯科医療研修への道のり

邑南町の行政との意見交換や町内の障がい者施設を見学して知ったこと

- 歯科診療所数の減少と管理者の高齢化
- 移動手段の無い方（高齢者、障がい者）が歯科にアクセス困難
- デマンドバスや医療機関受診のためのタクシーチケットの配布はあるが、バスやタクシーの行ける範囲内に歯科診療所が無い地域がある
- 障がい者施設の入所者の口腔疾患について、検診で要治療とはなっているにもかかわらず、治療に繋がれない方が多く存在する



邑南町で起きていることを学ぶことは、歯科の2040年問題（歯科医師の高齢化による一斉引退、歯科診療所の大量閉院、歯科医療提供体制の維持困難等）を考えていくことにつながるのではないかな？

山間部歯科医療研修への道のり

フルスペック（歯科医師が定住して永く歯科診療所を運営する）ではないが、持続可能な歯科医療提供体制を考えていきたい

- 邑南町で長年の実績を積まれている歯科医院に、臨床研修の協力型施設になってもらうことで、当院が研修という形で関わらせていただき、町の人たちと顔の見える信頼関係づくりに取り組む
- 地域支援型多機能歯科診療所として、歯科医療版ワーケーションで生活も楽しみながら仕事を通じて2040年問題の解決に取り組みたい
- 日本の他地域にも志を持ち地域支援型多機能歯科診療所を目指す歯科診療所があるので、「真似したい」と思ってもらえる魅力的な取り組みにしたい
- 目下の課題は、現行の制度では診療報酬がないこと

臨床研修の取り組み：地域包括支援センター研修



地域のインフラとして、
他組織との
つながり方を学ぶ

大学院への進学・専門性を深める・
実家の歯科診療所を継承する・歯科診療所を開設する…
研修歯科医の進路に関わらず、**地域で求められるものは何か**を考える力を養ってほしい

臨床研修の取り組み：地域包括支援センター研修

連携の経緯

- 令和3年度の歯科医師臨床研修制度改正で「2. 歯科医療に関連する連携と制度の理解等」「(3) 地域保健」「①地域の保健・福祉の関係機関、関係職種を理解し、説明する」という研修内容が示された
- そこで、以前から訪問診療で連携することの多かった、ある地域包括支援センターに研修歯科医向けの講演を依頼し年間の研修に組み込むようになった

研修の内容

- 研修歯科医や訪問診療に関わるスタッフ向けに、地域包括支援センターが行っている業務の紹介や連携の仕方の講義（60分程度）
- 内容をもとに、ディスカッションと研修ポートフォリオへの学びの記載
- 将来地元に帰り歯科診療所を継承予定の研修歯科医は「自分の地元ではどこにあるんだろう」などと自分自身に当てはめて聴いていたようだ

当院臨床研修の特徴：多数の女性歯科医師ロールモデルの存在

- 当院の歯科医師の約半数が女性であり、そのキャリアも様々
 - 臨床経験年数、専門性、働き方、出身、配偶者の有無やその職業、子どもについてなど、様々な生き方や考え方に触れられる
 - 院内に託児所（保育士10名）があり、保育園探しの心配がなく復職しやすい、見知った保育士や他の育児経験者にもサポートしてもらえ、働きやすい
- 女性の研修歯科医が臨床研修後のキャリアについて考えること、またそれを応援する体制も、歯科医師減少や偏在を少しでも解消することにつながるのではないかと考える

まとめ：歯科医師臨床研修施設の湧泉会ひまわり歯科

- ❑ 広島県安芸郡海田町にある臨床研修施設
- ❑ 多職種(歯科医師、医師、歯科衛生士、管理栄養士、看護師、保育士、言語聴覚士など)が働く
- ❑ 研修歯科医だけでなく、指導歯科医やプログラム責任者の養成に取り組んでいる
- ❑ 管理型施設として協力型施設の育成にも取り組んでいる
 - ❑ 地方に臨床研修施設を育成し、研修歯科医が出身地に戻る後押しになりたい＝偏在の解消につながる一助になりたい
- ❑ 臨床研修体制 2040年問題を研修歯科医とともに考える
- ❑ 山間部などの歯科医療機関が無くなっていく地域への取り組み
- ❑ 女性歯科医師が臨床研修のうちから将来のキャリアを考える支援